



## ～第1回避難訓練について～

9月30日(月)に全校で避難訓練を実施しました。本校仮設校舎の構造上、まず安全に水平避難することを基本とし、屋外避難する場合は、非常用階段または非常用すべり台で移動します。移動できない場合は一時退避のまま、消防の救助を待ちます。仮設校舎は耐震性の基準を満たし、火災が起こった場合も防火扉で封鎖できる耐火性能にも優れている建物です。今回は、地震発生後に一時避難し、各階の非常用階段までの水平避難のルートを確認しながら避難する設定で行いました。



緊急地震速報が流れると、教室と違う場所で活動していましたが、避難行動を取る姿や、先生の指示を聴こうとする姿が見られました。

一時避難後に、非常階段までの水平避難を行いました。



### 避難訓練を終えて（長岡京消防署の講評より）

#### 【全体】

○児童生徒の皆さんは、ヘルメットを確実に着用しましょう。

#### 【地震】

○教室等の扉を開けて避難経路を確保しましょう。

○大きな窓やガラスの近くには、破損した際に危険なため、離れておきましょう。

#### 【火災】

○出火場所から一早く離れましょう。

○出火場所の扉は閉めて、延焼や煙の放出を防ぎましょう。

○防火扉が閉まるのを防げる物を扉の前に置かないでおきましょう。

避難訓練実施後に、長岡京消防署の方に講評及び避難時のポイントを教えていただきました。